

フードアカウンティング協会

NewsLetter 2025. 7.15

ケーススタディから学ぶ飲食店の経営力UP対策

飲食店の『通販事業』について

商品設計のポイント

FA協会では店内飲食のご相談だけではなく 通販に関するご相談も時々いただいております。 「始めたけどなかなか認知がされない」「想定 よりも売上があがらない」というお声も多いのが 現状です。通販事業は<mark>店舗運営とは異なる視点</mark> や戦略が必要となります。

☑ 需要や消費者心理を理解する

- ▶行列の絶えない人気店の商品や、観光地でなかなか行きづらい人気店の商品は需要がある。
- ▶近年はふるさと納税の利用拡大により、一般的なお取り寄せ需要がやや減少している。
- ▶自宅用需要だと商品価格に加えクール便等の送料がかかるため、割高に感じられやすい。
- ▶ ギフトの場合は送料への抵抗が少なく、贈り物としての価値が重視される。



店内飲食で集客ができていないから、売上をあげるために通販を やってみるという動機で始めると通販事業は難しいケースが多いです。



耐力 は 自宅用なのか、ギフト用なのか用途ごとに商品設計

自宅用とギフトでは、パッケージ・価格帯・商品構成・訴求点が大きく異なります。自宅用は「手軽さ」や「自分へのご褒美」、ギフトは「高級感」「贈りやすさ」「見た目の印象」が重視されます。目的を明確にすることで、ターゲットに合わせた商品設計と販促が必要になります。



☑ おいしさ、品質の維持

冷凍・真空パック・電子レンジ調理といった手法を活用し、手軽さと美味しさの両立が欠かせません。 店内ではできたてをそのままお届けできますが、通販ではお客様がご自宅で仕上げていただく形になります。 そのため、最終調理で"おいしさ"をしっかり再現できる設計が、満足度を左右する大きなポイントです。



店内飲食以外で食品を販売する場合、保健所の製造許可(または営業許可)が必要になるケースが多いので、必ず所轄の保健所に相談をしましょう。





控除額分を使い切りたいという心理も働き、 自宅用・贈答用の両方需要あり。 ※返礼品の価格は寄付額の3割以内という 制度の為、ふるさと納税用の商品設計が必須。



自社HP/自社SNSなど

お店をすでに知っている方、 ファンの方などが見る

既存顧客向けの限定的チャネル

ふるさと納税

返礼品を探している人や その地域を応援している人など

その他

- ・地域特産サイト・通販用ECサイト

新規顧客にも届く広域チャネル

通販における消費行動のステップ

消費者の購買行動や心理を理解した上で、それに合った販促プロモーションを行うことが重要となります。

| 消費者が商品の存在を知る段階。 | きっかけ▶▶▶お店の来店時、SNS、ネット検索、口コミ、ふるさと納税サイト、取材など。

興味を持ち、「どんな商品なんだろう?」と深掘りしたくなる。
行動例▶▶▶商品ページをクリック、SNSを閲覧、レビューを見る。

検討 「買うかどうか?」「どこで買うか?」「何個買うか?」などを考える。 判断材料▶▶▶商品写真、価格、送料、口コミ、ストーリー性(開発背景)など。

 これらのサービス は広告費と捉えて 導入するのもアリ

05 **受取り・体験** 商品が届き実食。「期待と実際のギャップ」を感じる段階。同梱のリーフレットなどでお店や商品の紹介、ブランドメッセージが届く。

再購入・ファン化 気に入った商品はリピート購入や、贈答用に選ばれる。 会員登録、メルマガ登録などで継続的な関係性を築ける。

干物定食が有名な観光地の定食屋の事例

(FA協会スタッフが消費者として実体験した事例となります。)

- ①店舗で干物定食を食べて、その干物の美味しさに感動。 店内POPで「父の日の贈り物(通販案内)」を見て興味を持つ。
- ②通販サイトを検索し、【送料無料のお試しセット】があったため お得感を感じ、早速自分用に購入。
- ③商品が届き、美味しさの体験、味の再確認。同梱包のリーフレットには商品の説明や食べ方、ギフトへの訴求メッセージの記載あり。
- ④父の日用ギフトとして再購入。
- ⑤商品到着後、両親から評判がよかったため、 友人への季節の贈り物としてリピート購入する。



FA協会では以下のような 印刷物アイテムであれば販促 のお手伝いが可能です。

- ■店内用通販ご案内POP
- ■商品パッケージ用の シールや掛け紙
- ■商品同梱用のお店の紹介 食べ方のご案内リーフレット etc.

お気軽にご相談

お客様繁盛サポート 当事務所のお客様には無料にて、売上・利益UPのご提案から販促物等の企画・デザイン 作成までお手伝いを致します。お気軽にご相談ください!※印刷費用実費はご負担ください

一般社団法人 フードアカウンティング協会 東京支部会員

株式会社 オーケーサポートトゥエンティワン

〒116-0001 東京都荒川区町屋 8-8-7

E-mail:info@okpartner.co.jp hhttp://www.okpartner.co.jp

